

平成 30 年 5 月 20 日

日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会
Future Earth Coasts 小委員会 議事次第

1. 日時 平成 30 年 5 月 20 日 (日) 17:15~18:15
2. 場所 幕張メッセ国際会議場 101 号室
3. 議題

委員の自己紹介

審議事項

1) 役員 (委員長、副委員長、幹事) の選任

2) プロジェクト名称について

(案) 和名 フューチャー・アース・コースト, ジャパン

英名 Future Earth Coasts Japan 略称 FEC Japan

3) 今後の活動計画

(1) Global FEC との連携にあたっての国内窓口を務める.

(2) 東アジア・東南アジアなど他国における FEC の取り組みとの連携

FEC では, 中国科学院煙台海洋研究所が East Asia Regional Engagement Partner を務めており, South East Asia Regional Engagement Partner は台湾にある (<http://fec.i-tw.org/>). これらを中心に, 他国の取組について情報を収集し, 必要に応じて連携を行う.

(3) FEC, Japan の紹介、活動の発信

FEC 事務局から, フォーマット (別紙) に従った形での資料提供の依頼あり (4/23). FEC の目的に合致した活動は日本国内にかなりある. しばらくは, Global FEC の情報を集めながら, こうした国内の活動情報を集めて FEC を通じてアピールしてゆく.

(4) 国内における FEC に関する取り組みの企画

Global FEC と相談しながら企画 (シンポジウム開催等) を作り, 必要に応じて予算獲得の努力を行う. 学術会議からは, 学術会議が後援のイベントを積極的に進めて欲しいとの由 (主催の場合は企画から実施まで 3 年ほどかかる). 複数の小委での共同企画も歓迎.

(5) FEC Japan 内での情報交換や情報発信の仕組み作り

FEC Japan 内での情報交換や対外的情報発信を行いやすくするために, ML, SMS (Facebook 等) あるいは web ページを立ち上げる (無料のツールを利用).

(6) SIMSEA (Sustainability Initiative in the Marginal Seas of South and East Asia)

山形俊男先生から, SIMSEA の活動への協力・連携を打診されている.

4) その他

報告事項

1) Global Future Earth Coasts との関係について

2) JpGU2018「FutureEarth-GRPs による地球環境変化研究の統合」セッション発表について

3) Future Earth Coasts Japan (仮) の活動予算について

旧 IGBP から引き継いだ資金あり. 今後の使途については小委員会内で議論する.

(会合を開くのは大変なので, メール等で議論.)

4) その他